

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	06	01	03	0403	農業振興対策事業費	
総合計画	分野	しごと				
	政策	1-1	農林業の振興			
	施策	1	農業生産の支援			
目的	農家の経営安定					
対象	農業者等、関係団体					
意図	農畜産物販売額の増加と農業所得の向上					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
<input type="checkbox"/> 花巻市農業振興対策本部負担金 花巻市農業振興対策本部の運営支援 花巻産農畜産物トップセールスの実施、花巻市農業振興大会の開催、花巻市農業振興展の開催、放射線影響対策の実施、土壌診断支援事業の実施、実証圃・展示圃の設置等 <input type="checkbox"/> 農業支援利子補給 農業経営安定のため農業者等が借り入れた資金の利子の一部を補給						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態		共催	<input type="checkbox"/> 実行委員会・協議会	事業協力・協定		
		後援・協賛	<input type="checkbox"/> 補助・助成	委託		
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
① 実証圃・展示圃の設置箇所数	箇所	計画		6	7	
		実績		10	5	
② 販促・PR活動	回	計画		6	7	
		実績		7	30	
③		計画				
		実績				
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
① 農畜産物販売高（花巻農協）	百万円	目標		10,854	9,097	
		実績		9,591	10,617	
②		目標				
		実績				
③		目標				
		実績				
成果指標の達成度		目標値より高い	<input type="checkbox"/>	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
米価については、依然として低水準で推移しているが、野菜や果樹、畜産物が高値で取引されたため。		
目的妥当性	公共関与の妥当性 <input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	農業・農村が抱える様々な課題を解決し、本市の農業振興を図るためには、農業関係機関・団体が連携し、各種事業を推進する必要があるため。制度資金融資は、重要な農業支援策となっており、農業振興のために利子補給が必要である。
有効性	成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	作付面積や生産量の拡大、農畜産物の品質及び認知度向上、有利販売等を図ることにより、農畜産物販売額を増加させる余地があるため。
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="checkbox"/> どちらも削減余地がない	平成20年度に花巻市農業振興対策本部を設立する際に、構成機関・団体の協議により現在の負担額を決定しているため。制度資金の利子補給は、承認によって決まっている。
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 適正である	全ての農業者を対象とした事業を実施しているため。また、負担金は、構成機関・団体の協議により決定しているため。制度資金の条件に合致した農業者を対象にしており適正である。
総合評価 …上記評価結果の総括		
本市の農業振興を図るために、農業関係機関・団体が連携し、新たな農業技術の普及や農畜産物の販売促進活動等に取り組み、本市農畜産物の生産振興と販売促進を図った。利子補給によって制度資金の活用が推進され、農業生産の向上につながる設備投資が促進されることが期待される。		

平成 27 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

担当部署 部名 農林部 課名 農政課 担当係長 安部慎司 内線 6-293

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

(単位：千円)

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	06	01	03	0403	農業振興対策事業費

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		12,947	13,493		546
財 源 内 訳	国・県	842	729		△ 113
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	12,105	12,764	0	659

事業期間	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰返	<input type="radio"/> 期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	--	----------------------------	-----------------

部重点施策における目標

収益性の高い農畜産物の生産を進める

事業開始の背景・経緯

国、県が実施する園芸品目の価格安定制度の補完事業として旧市町ごとに実施していたが、平成19年度の国の制度見直しにより減額された部分を中心に事業を再構築し、園芸農家の所得確保と園芸産地の維持を図るために実施している。

事業概要

- 花巻市農業振興対策本部負担金
花巻市農業振興対策本部の運営支援
花巻産農畜産物トップセールスの実施、花巻市農業振興大会の開催、花巻市農業振興展の開催、放射線影響対策の実施、土壌診断支援事業の実施、実証圃・展示圃の設置等
- 農業支援利子補給
農業経営安定のため農業者等が借り入れた資金の利子の一部を補給

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

農業を取り巻く情勢が厳しさを増す中、農業所得の向上と農業経営の安定化を図るためには、関係機関・団体が連携して本市の農業振興を図ることが必要である。

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

農業振興対策事業 13,493,000円

①花巻市農業振興対策本部負担金 7,800,000円

- ・構成団体：花巻市、花巻農業協同組合、花巻市農業委員会、岩手中部農業共済組合、花巻地域農業管理センター、全農岩手県本部、花巻農林振興センター、北上農村整備センター、中央農業改良普及センター、県南家畜保健衛生所、各土地改良区、花巻農業振興公社
- ・事業内容：花巻市農業振興大会、花巻市農業振興展、農畜産物販売促進イベント支援、トップセールスのほか、農村振興部会、米穀振興部会、園芸振興部会、畜産振興部会による各種事業

②農業支援利子補給事業 5,693,000円

- ・農業近代化資金利子補給金 4,226,000円
- ・新しいわて水田農業確立推進資金利子補給金 10,000円
- ・農業経営基盤強化資金利子補給金 1,457,000円